

学校法人岡田学園 幼稚園／こども園評価〔関係者評価調査集計結果表〕

令和7年2月実施

エルアン幼稚園

(70世帯中58名回答 83%)

番号	設問項目	回答内訳(人数)				全体評価	
		A	B	C	D		
1	子どもたちは幼稚園・こども園に行くのを楽しみにし、安心して自分の思いを出し、元気に遊び、園生活を楽しんでいる	35	20	3		A	60%
2	友達と一緒に遊んだり友達の遊びに刺激を受けたりして、共に過ごすことの楽しさを味わっている	41	16	1		A	71%
3	遊びや集団生活に必要な決まりを知り、守ろうとする態度が育ってきている	40	16	2		A	69%
4	様々な物事に興味関心を示し、知的好奇心や思考力、感動する心などが育ってきている	42	15	1		A	72%
5	集団の中で、一人一人の幼児が自己を発揮し、互いに力を生かし合いながら、共に学び合う様子が見られる	38	16	3		A	66%
6	人に対する信頼感や思いやりの気持ち、自己抑制力などが育ってきている	31	27			A	53%
7	子どもはしっかり体を動かし、体力が向上したり、たくましさが増している	43	12	2		A	74%
8	子どもは家族や近所の人に自らよく挨拶をしている	27	22	7	2	B	47%
9	生命を尊重する心や自然を大切にする気持ちが育つような取り組みがされている	28	28	2		B	48%
10	幼稚園・こども園は一人一人の子どもの育ちを言葉や文章で保護者に伝えている	35	19	3	1	A	60%
11	園便りやクラス便り等の発行やホームページを活用するなど、周知する為の工夫をしている	41	16	1		A	71%
12	幼稚園・こども園は教育目標や指導の重点について分かりやすく伝えられている(総会資料、特色について等)	33	24	1		A	57%
13	幼稚園・こども園は教育の特色(英語、運動、めざまし、パソコン等)への理解を求め、子どもの成長などに気付く機会を作られている(行事や参観日等)	46	11	1		A	79%
14	幼稚園・こども園は悩みや相談事があると親身になって対応してくれる	39	15	4		A	67%
15	保護者会活動は活発に行われ、保護者は関心が高く協力的である	30	25	3		A	52%

回答方法) 各項目ごとに○をつけてください。

A…できている B…まあまあできている C…あまりできていない D…できていない

※保護者ご意見(理由、改善点など)

- ・集団生活で刺激を受け、様々な事を身につけ、成長が感じられる。楽しそうに通園する姿を見て安心して預けられる。
- ・クラス活動の時間をもう少し延ばしてほしい。14時30分までクラス活動をして15時お迎えなど時間を工夫してほしい。

※園の自己評価(別紙)について

- ・職員の声かけや園児との関りを見て、園児一人一人に思いやりをもって接していると感じるし、親も勉強になる。
- ・子どもを褒めるも叱るも時として親より先生の一言が子どもには重みがある。言葉でどう伝えるかとても難しいと思う。
- ・子どもに対する個人的な相談でも、担任の先生以外にも情報を共有されているので話がスムーズにでき助かっている。
- ・コドモンアプリの今後の活用に期待している。バスの運行なども見られたら助かる。通園バスの携帯番号も公表してほしい。
- ・園の自己評価の「4保護者対応①情報の発信と受信」については、もう少しこまめに連携をとっていただければ嬉しい。

《園の自己評価（課題）＝保育者の自己評価まとめ》

令和6年度

エルアン幼稚園（評価対象保育教諭 14人）

評 価 区 分	まあまあできて いる（人）	あまりできてい ない（人）	園の課題と改善点
1. 保育の計画性			
① 園の教育方針、教育・保育要領の理解	11	3	園の方針を理解し、幼児の実態や個々の成長を考慮した指導計画を作成するとともに、保育の計画を評価・反省し、次への保育に生かしていき、レベルを高めていく必要がある。
② 教育課程の編成・指導計画・環境構成	11	3	
③ 保育と計画の評価・反省	10	4	
2. 保育の在り方			
① 健康と安全への配慮	12	2	一人ひとりの変化を見逃さず、適材適所で寄り添った保育を心がける援助をしていく。職員間で情報を共有し、クラスの園児に限らず、全職員が副担任という意識を持ち、すべての園児に対して適切な言葉をかけていく必要がある。
② 指導と援助	12	2	
③ 保育者同士の協力・連携	11	3	
3. 保育者の資質等			
① 専門家としての能力、良識・マナー	10	4	他の職員の意見も素直に聞き入れた上で意見や考えを述べたり保育者としての更なる資質向上に努め、保護者との信頼関係を築いていく必要がある。
② 組織の一員としての在り方	9	5	
③ 周りを感じ取れる感性・アンテナ	12	2	
4. 保護者対応			
① 情報の発信と受信	7	7	園児の家庭での教育方針などを理解しながら、保護者との共通理解を深めるように努めていく必要がある。また、園のクレーム対応システムを十分に理解しておくことが必要である。ICTのアプリを活用し保護者との連絡、情報を共有する。
② 守秘義務、対応マナー	11	3	
③ クレーム対応の仕方	14	0	